

● コロナ禍だからこそ必要とされていること
おたす
邑助けネットワーク

● ボランティアセンター
だより

● 地域歳末たすけあい見舞金
申請受付

隔月1日発行
この機関誌は共同募金の配分を
受けて発行しています

私たちの 福祉

2021 11
No.270

Welfare



老人クラブ「花街道コンクール」で春と秋の審査で高評価を得た地区。
無機質な道路に花を添えています。



▲同じ場所の春の様子

コロナ禍だからこそ、必要とされていること

おたす 邑助けネットワーク

「あなたの「困った」をみんなで助け合い、支え合う町
おうち」をスローガンに『邑助けネットワーク』スタート

平成29年、行政や関係機関の協力を得て、住民主体で立ち上げた『邑助けネットワーク』がスタートしました。

自分が高齢になっても住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らしていくためには公的支援だけでなく、ゴミ出しや買い物など、身近な手助けも必要です。より身近な需要に対応できるよう、地域に根付く活動を目指しています。「これからこの先も」支えの輪が広がっていくことを願い、「邑楽町に住んで良かったと思える環境づくりの一助となれば」との考えから、活動しています。

第1層協議体と第2層協議体があります。第1層協議体は町全体の課題や



地域資源の検討、関係機関との連携、活動の周知などについて月1回話し合いを行います。第2層協議体では、地域ごとに必要なこと、出来そうなことについて話し合います。そうした情報を元に各小学校区協議体に属する構成員たちが活動します。



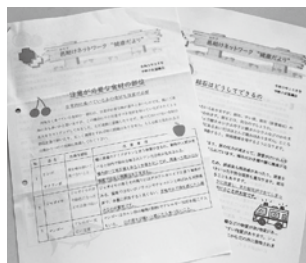
今回は第2層協議体の1つ、「中野小区協議会」8区、9区の見守り活動の取材をさせていただきました。

両地区とも概ね75歳以上の独居家庭の声掛け見守り、資源ゴミ等の搬出などを行っています。地域にもよりますが、今後は災害時や災害予報時などの声掛けや安否確認などの活動を始めていくとらと考えている地域もあるようです。

活動については、なるべく数名で行うようにしています。活動でお互いに誤解が生じないようにとの配慮も重要であり、活動を始める際にも相手の方の負

担にならないようにしています。

また、声掛け見守りのきっかけ作りになるようにと、邑助けネットワーク座長の長谷川芳雄さんが「健康やおもしろい情報」などを集めて毎月作成されている「健康だより」を配布しています。



新型コロナウイルス感染症拡大のため外出自粛となり、ますます孤立してしまう環境にいる方も多々あります。もちろん、感染を防止することは重要ですが、こんな時だからこそ、孤立しがちな方々へのコミュニケーションも大切だと考えながら、声掛け見守りなどの活動を継続している地域もあります。そのため「健康だより」は直接手渡して、交流できる時間をもてるよう、心掛けています。

人と人とのつながりが希薄になっている今、年齢を重ねても住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、世代を超えて支え合える「近所の関係づくり」が見直されています。人と人・地域との関係づくりの一端を担うのが邑助けネットワークです。

事例① 9区

活動対象 20名
構成員（活動を行っている人） 4名
主な活動内容 声掛け見守り・資源ごみ等の搬出



区長（兼民生委員）、代理区長、ボランティアグループ支部長、元民生委員の4名で対象者の方のお宅に伺っています。健康状態はそれぞれですが、前向きな方が多いので、快く受け入れていただいています。まわっていると次回はうちにも、とお声掛けいただくこともあります。今はコロナ禍なので、玄関先での声掛けが中心になっていますが、時折その会話から重要な情報もあり、公的支援につながることもあります。昨年から町の大きな

イベントも相次いで中止となっており、外出する機会やみんなが集まる場所もなくなっている。コロナが落ち着けば、居場所作りもしていきたいと考えています。今後、構成員の高齢化による担い手不足も課題ですが、いつでも相手に寄り添う姿勢を大切に、明るく活動していきたいとのこと。

対象者 Aさんの場合

急な病気で入院。行動範囲がせばまり、車の運転も今は出来ないため、身近なことに不便を感じている。月数回 見守り、不定期での資源ごみ等の搬出

「療養中の今の姿を見た知り合いから、どうしたの？と心配されるのが気にかかるため、公的サービスも利用しているが、身近に声を掛けてくれ、資源ごみなどの運び出しなどをお手伝いいただける人がいるのはとてもありがたいです。」と語るAさん。生きがいでもある庭いじりが少しずつできるようになり、その話題でのおしゃべりも楽しみにしているそうです。



事例② 8区

活動対象 8名

構成員(活動を行っている人) 9名

主な活動内容 声掛け見守り・資源ごみ等の搬出

9人の構成員が2人一組でそれぞれ対象者の方のお宅に伺っています。できることから少しずつ、相手の負担にならないよう心がけながら行っています。毎月作成している「健康だより」もコミュニケーションの手段の一つになれば、と内容にも工夫を凝らしています。今はコロナ禍でできませんが、屋外にテーブルと椅子を用意し、誰でも自由に集まれる場所を用意しています。

また、7月～9月をトライアル期間として、台風接近など、災害時に声掛けなどを行っており、相手の立場に立ち、「気づき」を持って、これからもこの先も続けられるような活動を心がけています。



対象者 Bさんの場合
月約4回 声掛け見守り

「庭いじりが楽しみで」と語るBさん。構成員も草花の成長の様子や育て方、珍しい草花の名前などを聞くのを楽しみに訪問しているそうです。「気兼ねなく暮らせるのが一番なので、好きなことの話ができる機会をいつも楽しみに待っています。」とのこと。また、孫たちの話など話題はたくさんあって、楽しいおしゃべりの時間はあつという間だそうです。



邑助けネットワークの役割

日々変化する日常に、寄り添えるのは身近な存在です。公的支援はもちろんのこと、それだけでは行き届かない身近な困りごとも多いと思います。地域によって活動内容はさまざまですが、薄れている「近所づきあい」が再生し、お互い支え合って心地よく暮らしていける地域づくりに、今後、『邑助けネットワーク』は重要な役割を担っているようです。



なピウ
くハ用
寒うル
はよう
冬いニ
ス

▲この旗が目印

興味を持ったら
お問い合わせください

町役場健康福祉課地域包括

ケア推進係

47-5045

町社会福祉協議会

88-2408

ときめき美術展 作品募集

【募集部門】 日本画・洋画・彫刻・
工芸・書・写真

【出品資格】 県内在住で昭和38年4
月1日以前に生まれたアマチュア
の方

【申し込み締め切り】 12月28日(火)
【表彰】 金賞・銀賞・銅賞(賞状+
記念品)

※金賞受賞作品は令和4年11月に
神奈川県で開催される「ねんりん
ピック」がなわ2022美術展」
(全国大会) に出品

【展示期間】
令和4年3月12日(土)〜15日(火)
10時〜16時まで(最終日は10時〜
12時)

【展示場所】 ベイシア文化ホール(群
馬県民会館)

【申し込み・問い合わせ先】 〒3771
—8517 前橋市新前橋町13—
12公益財団法人群馬県長寿社会つ
くり財団「ときめき美術展」係

電 話：0277-25516511
FAX：0277-25516166
M A I L：gunshiren@sjc.ne.jp



大変な時だからこそ

「小さな幸せ」「ありがとうの心」を 介護作文・フォト コンテスト作品募集

【期間】 11月30日(火)まで
【応募方法】

① インターネット(応募フォーム)
URL: <https://roushikyo-digital.com/kaigo-contest>各部門の「応募する」
ボタンより、応募方法の手順に
沿って応募

② インターネット(SNS)

キヤッチフレーズ、手紙部門
のみ公式アカウント(@kaigo-
contest)をフォローしハッシュタグ
(キヤッチフレーズ部門|| #介護
キヤッチ部門 手紙部門|| #介護
手紙部門) をつけてTwitterに投稿

③ 郵送

【作文・エッセイ・フォト部門】
別紙に必要事項を記入し、左記宛
先まで郵送

【キヤッチフレーズ・手紙部門】
ハガキまたは封書に作品と必要事
項を記入し、左記宛先まで郵送。
コンテストサイトから専用の応募
シートをダウンロード可能

【問い合わせ・郵送先】

〒105-0011 東京都港区
芝公園1-8-21芝公園リッジビ
ル5F株式会社公募ガイド社内
『第14回介護作文・フォトコンテ
スト事務局』宛

電 話：03-5405-2063
(平日10時〜17時)

M A I L：kaigo@koubo.co.jp

キッテレ

切手&テレホンカード
の寄附ありがとうございます



【使用済み切手】

東邦車輛(株)様

浜田薬局様

秋山武司様

横田定雄様

邑楽町役場様

竹内登喜子様

橋本幸子様

川嶋新一様

よさこい邑楽愛好会様

匿名様

蟹和静子様

【未使用切手・未使用はがき・
未使用テレカなど】

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様

よさこい邑楽
愛好会様

匿名様



皆さんの善意、ありがとう 寄附の報告

明野4姉妹様 10,000円

故 松原みや様 10,000円

匿名様 100,000円

匿名様 5,000円

匿名様 車いす・歩行器・杖
20,000円

(一社)東毛法人会女性部会様
タオル多数

寺崎育好様 10,000円

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様

匿名様



ボランティアセンターだより

福祉センターだより

ロビー・大広間の開放及び 入浴利用再開

新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言が解除されて1ヶ月が経ちました。寿荘では10月22日(金)より、左記のとおりロビー・大広間の開放及び入浴利用から再開しました。今後は感染状況を加味しながら、カフェや教室、みちくさの広場など順次再開していきますが、引き続き感染予防対策は必要になりますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、利用に関する詳細については感染状況により変更する場合がありますので、玄関前の張り紙による周知を行うとともに、町及び社協ホームページでもお知らせしますので、ご確認ください。電話でのお問い合わせも随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

開館時間 9時30分～16時00分

※ロビー・大広間のご利用ができます。
※館内での湯・茶の提供はありません。水分を持参するか、自販機をご利用ください。(食事はできません)

入浴のご利用について (完全予約制)

【利用時間】

- ① 11時00分～11時30分
- ② 11時35分～12時05分
- ③ 12時10分～12時40分
- ④ 12時45分～13時15分

※各時間ともに1度に4名まで(男女別)入浴できます。
※完全予約制のため記入用紙にて受け付けております。
※9時から受付開始します。
※予約につきましては本人もしくはご家族のみできます。
※予約の10分前に寿荘までお越しください。
※定員になり次第、受付終了します。

【問い合わせ】 福祉センター寿荘

所在地：邑楽町中野1343-1

TEL：0276(8)6588

邑楽町高齢者活力センター

ワークだより

Vol.0095

すっかり秋になり、肌寒さも感じる季節になりました。今年の夏は暑い時期が少なく、あっという間に秋が来てしまったように感じます。一日を通して気温の変化が激しい日もありますので、お出かけの際は羽織物を一枚持っていた方がよさそうですね。

庭木をきれいに整枝したい、障子を貼りなおして部屋を明るくしたいなど、ありましたらぜひ活力センターをご利用ください。年末は混み合いますので、ご予約はお早めにお願いたします。

お引き受けできる仕事の一例

- ・植木剪定・機械除草
1時間1人あたり 1,260円(機材使用料・剪定技術料・ゴミ処理費別途)
 - ・除草作業(手取り) 1,045円(ゴミ処理費別途)
 - ・網戸張り替え
普通サイズ 1,910円(引き取り・納品・材料費込み)
 - ・障子の張り替え 1,650円(引き取り・納品・材料費込み)
- ※その他大工仕事やペンキ塗りなども出来ます。(下見・見積もり無料)

農作業の手伝い会員大募集

活力センターでは引き続き会員募集も行っております。特にこれから季節、農作業の出荷お手伝いが多くなります。白菜縛りが出来る方、この機会に登録して会員になってみませんか?詳しくは事務局までお問い合わせください。

新しい仲間が増えました【職員紹介】



飯田 泰弘

何もかもが初めてですが、皆さまにご指導いただきながら頑張りますので、よろしくお願い致します。

【問い合わせ】

邑楽町高齢者活力センター TEL：0276(8)0099

URL: <http://oura-syakyojindo.com/> 高齢者活力センター

活力センターだより

情報コーナー

参加申し込み、意見、ご質問等ありましたら邑楽町社会福祉協議会（88-2408）の各担当までお問い合わせください。

歳末たすけあい見舞金等贈呈事業申請受付開始

毎年12月に実施される歳末たすけあい見舞金等贈呈事業の受付を11月より開始します。大きく分けて4項目の基準を設け、個人情報保護の観点から本人やご家族からの申請を原則として実施します。詳細は10月に毎月配布されたチラシやホームページをご確認ください。

【対象基準】

- 1、 准要保護等生活困窮世帯
- 2、 ひとり暮らし高齢者
- 3、 障がい者
- 4、 寝たきり要介護者

※入院・入所者につきましては、新型コロナウイルス感染防止の観点から、今年度は対象外とさせていただきます。

【受付期限】 11月19日（金）

【お問い合わせ】

町社協 担当 山田

町地域活動支援センター スイーツ販売日

販売時間 11時30分～12時15分
中央公民館 11月18日（木）
長柄公民館 12月9日（木）
11月11日（木）
12月2日（木）
高島公民館 11月17日（水）
12月8日（水）

随時、ご注文も承っております。お気軽にお問い合わせください。

TEL: 0276 (88) 7920

担当 清野

歳末たすけあい募金のお願い

たすけあい・ささえあいの精神で全国的に繰り広げられる歳末たすけあい運動が、今年も12月1日から1カ月間にわたり行われます。町内では歳末ふれあいサロンや見舞金などの贈呈事業を実施しております。金品の提供ということから、少しづつ見直しされていますが、慎重に事業をすすめることとして、行政区長を通じて戸別募金を依頼いたします。ご協力をお願いいたします。

ボランティア福祉バザー 中止のお知らせ

毎年11月23日に開催していますが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、来場されるお客さまの健康を第一に考え、中止とさせていただきます。

来場を楽しみにしていた皆さま、品物の提供をご予定されていた皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

「長寿者番付」記事記載の平均寿命について

私たちの福祉9月号掲載の長寿者番付の平均寿命について、高齢化が進んでいるにもかかわらず、今年若干上昇しているのはなぜか、とのご意見がありました。算出するにあたり、例年外国人を除く町民数で計算していましたが、今年から外国人を含む町民数で計算した結果でした。今後は外国人を含む町民の平均年齢を掲載していきますのでよろしくお願いたします。

共同募金会からのお知らせ

邑楽町住民のみなさまには毎年共同募金にご協力いただき、心より感謝申し上げます。これまで戸別募金の際、「赤い羽根」をお配りしていましたが、原材料不足を懸念し、今年から「ありがとうステッカー」に変更させていただきます。これまで親しんでいた「赤い羽根」はPR活動などの場面で見かけることもあるかと思えます。今後ともよろしくお願いたします。

紅編集後記

● 新型コロナウイルスの終息を切に願っております。感染者が減少しても、油断せずに、マスク、手洗いで感染予防を！（小山）
● 今年度も福祉バザーが中止となりました。3回目のワクチン接種、第6波、インフルエンザの流行、通常の生活はいつくるの？（坂入）

● 特集2、3ページの「邑助けネットワーク」。たくさんの方に知っていただけたらうれしいです。（川田）
● 寒さが辛い季節になってきました。インフルエンザや新型コロナウイルス、そして寒さ対策にもなるマスクは、この時期も欠かせません。（小早川）
● 卓球が夫婦共通の趣味です。主人は本番で実力を十二分に発揮するタイプ。私はその逆です。メンタルの鍛え方を教えてください。（設楽）

● 最近タンスを大きなものに変えました。それでも入りきらない服。これ以上増やさないように気を付けます。（山田）
● マスク着用が日常になった今、会話の時相手の表情を読み取れるのは目が主になりますよね。声やしゃべり方、話の内容などを加味しても、信頼関係を築くのは一苦労です。マスクをしないで過ごしている家の中、兄弟どうしても相性があって、いつも何でもない一言で一触即発状態。くしゃみやみをする前の変顔でうけてた頃が懐かしい。思い出し笑いしちゃうだめですよ（笑）（軽部）